

2023・小学校中学年「化石のよぶ声がきこえる：天才恐竜ハンター ウェンディ・スロボーダ」

この本をえらんだりゆうは、だからです。

この本を読むまで、化石ハンター / 化石 / 恐竜 について あまり考えたことがありませんでした / 興味がありませんでした / は知っていたけれど、もっとくわしく知りたくなりました / どんな話がワクワクしました。

私はこの本を読んで ということにおどろきました /
すごいなと感心しました / とてもうらやましいと思いました / 信じられない気持ちになりました。

なぜなら、だからです。

私も【好きなことに夢中になった経験 / 知ることによってどんどん興味をもった体験】 ①状況の説明：いつ・
どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして
③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。

そのこと / 経験から、(好きなことをしているときはしあわせ / 興味を持つことで視野が広がる / 新しいちしきや
発見があると楽しい / 夢中になっているときは他のことを忘れてしまう) と感じました / と思いました。

ウェンディさんは、化石・恐竜ハンターとして たくさんのもので / 貴重な化石 / 新しい恐竜 を発見しました。

ウェンディさんのように「好き」なことに夢中になれることは
だと思いました / 考えました。

そしてじっさいに「好き」が大発見 / 大かつやくにつながります。もし私なら、
だと思いました。

この本をよむ前は、「好きなことに夢中になる / 自分の好きなことを続ける / 自分が大好きなこと」 について、
だと思いました / と考えていました / それほど深く考えていませんでした。

でも、ウェンディさんの話をよんで と言うことを知って
だと改めて思いました / 考えるようになりました。

これからは自分の「好き」について 素直に / 広い視野を持って / 堂々と / さらにちしきを深めて / いつまでも
たいと思います / 感じました。

そして、自分の「好き」だけでなく、友だち / まわりの人の 「好き」についても、
になったらいいなと思いました。

そうすれば、みんながそれぞれの「好き」なことに 夢中になれて / がんばれて / しあわせになって
だと思いました / 考えました。